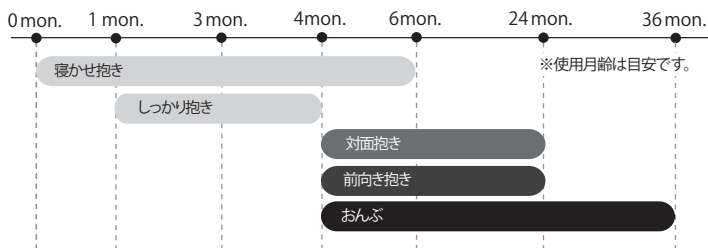


# 生まれてすぐから3才まで使える抱っこひも サンクマニエル プレール 取扱説明書

お子様の安全のため、この取扱説明書を必ずお読みください。この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに大切に保管してください。

## 適用月齢表



※早産時や呼吸器疾患等のあるお子様は「しっかり抱き」のご使用をお控えください。  
※首がすわるまでは、必ず付属のピローをカバーマントにセットしてご使用ください。

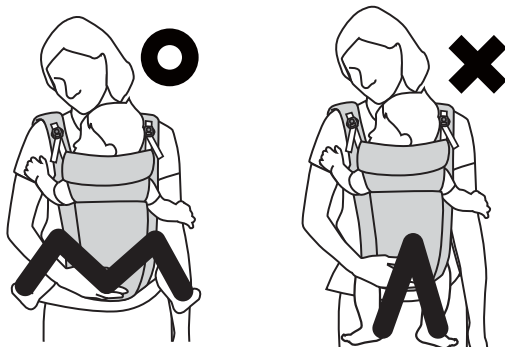
## アドバイス

ご使用前に、ぬいぐるみ等を使って装着の練習をおすすめします。「あってるのかな?」「これでいいのかな?」という不安な気持ちが赤ちゃんに伝わって上手に抱っこしてあげることができません。また、介添えていただくとよりスムーズに安全に装着できます。

## 赤ちゃんのために

当社製品に限らず、おんぶや抱っこの場合には股関節脱臼の予防に効果があるとされるコアラ抱き<sup>\*</sup>(赤ちゃんの脚がM字に開脚した姿勢)をおすすめしております。当製品も赤ちゃんの股がしっかりと開くように設計されておりますので、無理に脚を下に伸ばした姿勢でのご使用はおやめください。また、使い始めの製品においては生地を生産過程により多少のゴワツキが生じる場合があります。敏感肌やアレルギー体質の赤ちゃんにはコアラ抱きの際に膝の裏側などに負担<sup>®</sup>をかける場合もありますので、丈の長い服を着せたり、ガーゼなどの柔らかい布を当てるなどのご配慮をお願い致します。

### 赤ちゃんの脚の様子

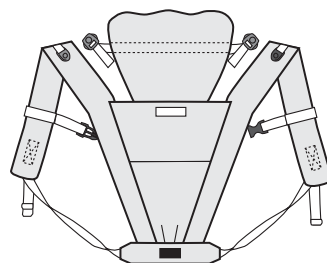


※日本小児整形外科学会 日本小児股関節研究会より  
※赤ちゃんの体型や体調により異なります。

## セット内容

※一部のオリジナル商品は内容が異なる場合があります。

### 【本体】



### 【ピロー × 1 個】

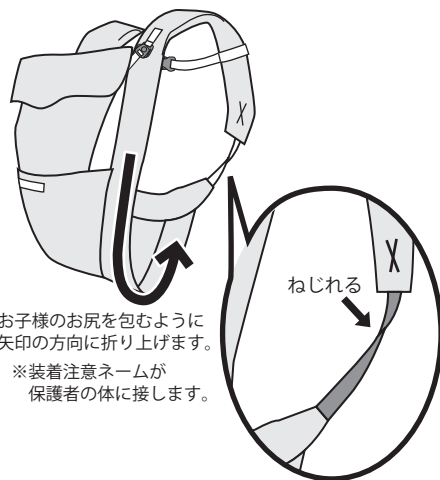


※ピローは「寝かせ抱き」、「しっかり抱き」の時に必ずカバーマントの中にセットしてください。

### 【取扱説明書 × 1 枚】

## ねじれについて

製品の構造上、平面に置いた時はショルダーベルトがねじれている様に見えますが、実際に装着するとショルダーベルトが身体に沿うようになります。



お子様のお尻を包むように矢印の方向に折り上げます。

※装着注意ネームが保護者の体に接します。



# ご使用前に必ずお読みください

- ⚠ 落下の危険性**
  - ・お子様が本体から落下する恐れがありますので身体を傾ける（前かがみ）際はお子様を手で支え、頭が下向きにならないよう膝を曲げてください。
  - ・調節具は確実に留め、お子様の体型に合わせて調節してください。
  - ・「寝かせ抱き」の際はお子様が本体から滑り落ちないようにお子様に手を添えてください。
  - ・おんぶや抱っこの場合、大きく前かがみしないでください。お子様が滑り落ちる可能性があります。
- ⚠ 窒息の危険性**
  - ・寝かせ抱き、しっかり抱きで使用する際は保護者の身体にお子様の顔が強く押し当てられて窒息する可能性がありますので調節具を締めすぎず、お子様が頭部を動かす余裕があるように装着してください。
  - ・お子様の気道をふさぐことのないようご注意ください。

## 装着脱時の注意

- ・製品の着脱は必ず安全な場所で、座った状態（低い体勢）で行ってください。おんぶの際は特にご注意ください。また、介添えしていただくより安全です。
- ・首がすわる前は、必ずカバーマントに付属のピローをセットしてご使用ください。
- ・お子様が落下する恐れがありますので、各部のバックルがしっかりと留められている事を確かめてください。
- ・ショルダーベルトが肩から外れやすくなりますので、必ずブリッジベルトを留めてください。
- ・セーフティーベルトは安全のため必ずしっかりとお子様の体型に合わせて留めてください。
- ・1個所でも調節具が破損したり、生地や糸にほつれ、やぶれ、傷などが生じた場合には、ケガや誤飲の恐れがありますので絶対に使用しないでください。また、装着後も調節具やテープに緩みがないかお確かめください。
- ・抱っこでの歩行の際はお子様の頭で前方や足下の視界が妨げられないようご注意ください。
- ・「しっかり抱き」は必ず保護者と対面した状態でご使用ください。（前向きでは使用出来ません）

## 使用上の注意

- ・早産児や呼吸器疾患などのあるお子様は「しっかり抱き」のご使用をお控えください。
- ・バックルの開口部にお子様の指や手を入れたり、バックル等の部品に挟まないようご注意ください。
- ・製品を使わない時はバックルをはめ込んだ状態で、お子様の手の届かないところで保管してください。開口部に指が入って抜けなくなったり、怪我をする恐れがあります。
- ・ベルト先端の三つ折りは、ほどいたり切り落としたりしないでください。
- ・この製品は長いベルトを使用している為、誤ってベルトが巻きつくなど窒息の恐れがありますので、お子様が引っ張ったり、振り回すなどしないよう十分にご注意ください。
- ・お子様の身体に思わぬ負担をかけたり怪我につながる恐れがありますので、マントポケットやピローポケットに硬い物や鋭利な物を入れないでください。
- ・授乳後 30 分以内のご使用はお子様のお腹を圧迫するなどの負担をかける恐れがありますのでお控えください。
- ・連続して使用する時は、体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2 時間以上のご使用はお控えください。
- ・体調がすぐれない時や、身体に痛みを感じた場合はご使用をおやめください。
- ・製品を使用しての家事は火傷や怪我を負う可能性がありますので、お子様の安全の為に控えください。
- ・自転車やプランコなどの乗り物に乗ったり、両手の自由を奪われるような動作は絶対におやめください。

## お手入れ方法

**洗濯機、脱水機、乾燥機はバックル破損の原因となりますので使用しないでください。**

- ・水またはぬるま湯で押し洗いしてください。
- ・漂白剤のご使用はおやめください。
- ・蛍光剤入りの洗剤は移染の恐れがありますので使用しないでください。
- ・色落ちすることがありますので、他のものとは別に洗ってください。

※現在の染色技術では、汗や摩擦による多少の脱色や移染は避けられませんのであらかじめご了承ください。  
特に、濃色の場合には十分にご注意ください。

※外装の素材はポリプロピレンです。お子様が滑ってケガをしたり、頭や顔にかぶって窒息する恐れがございますので、取り扱いにご注意ください。  
※廃棄のしかた／各地方公共団体の廃棄区分に従って捨ててください。

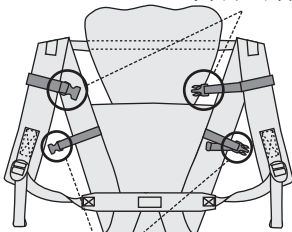
# 1.寝かせ抱き 新生児～約6ヶ月(体重10kg)まで



**バックスタイル**

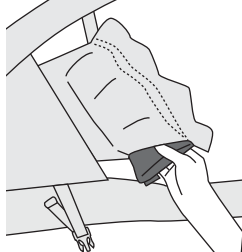
1. 内側を上にして製品を広げ、バックルを外します。

**ブリッジバックル**

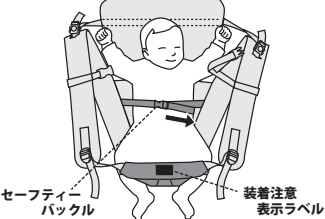


**セーフティーバックル**

2. カバーメントの中にピローをセットします。  
※購入時はセットされています。  
※マントバックルは留めた状態にします。



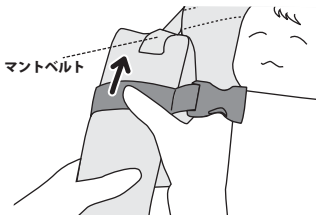
3. お子様を仰向けに寝かせ、セーフティーバックルを留めて長さを調節します。  
装着注意表示ラベルが見えるように本体下部を折り返します。



**セーフティーバックル**

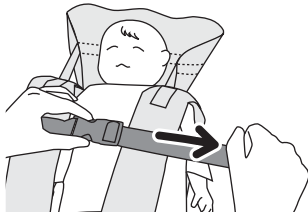
**装着注意  
表示ラベル**

4. ブリッジベルトをマントベルトの方へスライドさせます。

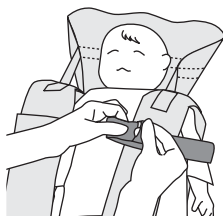


**マントベルト**

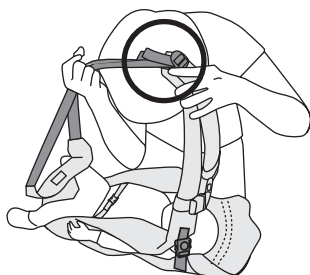
5. ブリッジバックルを留め、ベルトの長さを一番短く調節します。



6. 余ったベルトはまとめゴムでまとめます。



7. ショルダーベルトを2本まとめてたすき掛けにし、体型に合わせて長さを調節します。



8. お子様の頭が下がらないようにマントベルトを調節し、必ず手を添えてご使用ください。



取り外す時は手順を逆に行ってください。

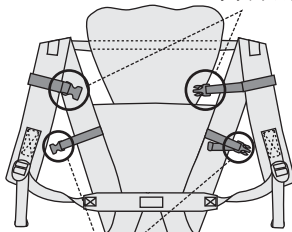
# 2.しっかり抱き 1ヶ月～首がすわる(4ヶ月)まで



**バックスタイル**

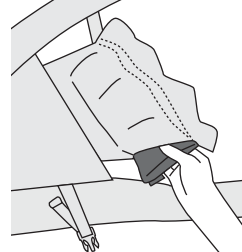
1. 内側を上にして製品を広げ、バックルを外します。

**ブリッジバックル**

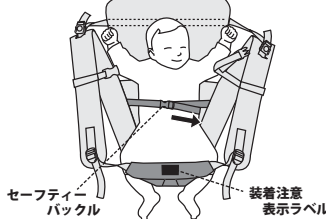


**セーフティーバックル**

2. カバーメントの中にピローをセットします。  
※購入時はセットされています。  
※マントバックルは留めた状態にします。



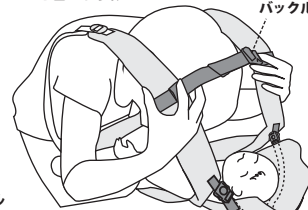
3. お子様を仰向けに寝かせ、セーフティーバックルを留めて長さを調節します。  
装着注意表示ラベルが見えるように本体下部を折り返します。



**セーフティーバックル**

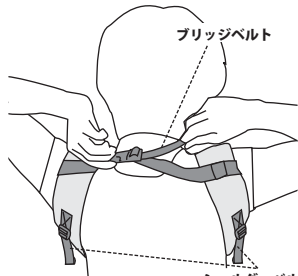
**装着注意  
表示ラベル**

4. お子様を覆いかぶさり、ショルダーベルトに両腕を通し、ブリッジバックルを留めて、ベルトをくくりませ。(または抱きあげてからブリッジバックルを留めます。)



**ブリッジバックル**

5. ブリッジベルト、ショルダーベルトの長さを調節します。その際、必ず低い体勢で行ってください。



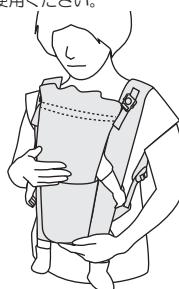
**ブリッジベルト**

**ショルダーベルト**

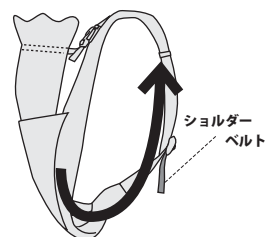
6. マントベルトの長さを調節します。  
※締めすぎず、頭部を動かす余裕があるように調節してください。



7. 必ずカバーマントを使用し、手を添えてご使用ください。



※お子様が目もれすぎしてしまう場合はショルダーベルトを短めに調節して本体を矢印の方向へずらしてください。



**ショルダーベルト**

取り外す時は手順を逆に行ってください。

# 3.対面抱き

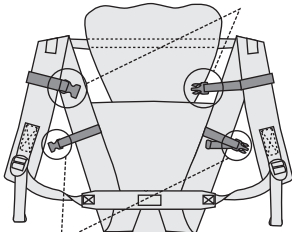
首がすわって(4ヶ月)～  
24ヶ月(体重13kg)まで



カバーマント収納スタイル

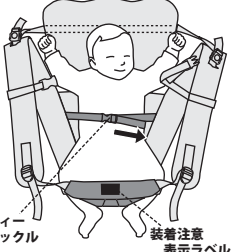
1. 内側を上にして製品を広げ、バックルを外します。

ブリッジバックル



セーフティーバックル

3. お子様を仰向けに寝かせ、セーフティーバックルを留めて長さを調節します。装着注意表示ラベルが見えるように本体下部を折り返します。

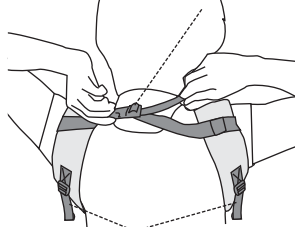


セーフティーバックル

装着注意  
表示ラベル

5. ブリッジベルト、ショルダーベルトの長さを調節します。その際、必ず低い体勢で行ってください。

ブリッジベルト

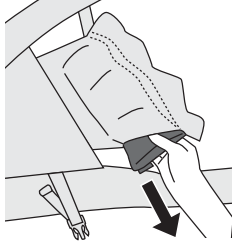


ショルダーベルト

7. 必ず手を添えてご使用ください。

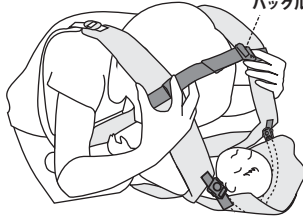


2. カバーマント内のピローを外します。※購入時はセットされています。※マントバックルは留めた状態にします。



4. お子様を覆いかぶさり、ショルダーベルトに両腕を通し、ブリッジバックルを留めて、ベルトをくります。(または抱きあげてからブリッジバックルを留めます。)

ブリッジバックル



6. マントベルトの長さを調節します。※締めすぎず、頭部を動かす余裕があるように調節してください。



★マントを収納しての装着もOK!



収納ポケット

取り外す時は手順を逆に行ってください。

# 4.前向き抱き

首がすわって(4ヶ月)～  
24ヶ月(体重13kg)まで



付属のピローは使用しませんのでカバーマントから外します。※購入時はセットされています。

1. 床やイスなどに座り、製品の内側を上にしてひざの上にのせ、全てのバックルを外した状態でショルダーベルトを肩に掛けます。



このラベルが～装着してください

※装着注意表示ラベルが保護者の腹部にあたるように折り返す。

3. お子様を抱き上げ、前向きに座らせます。



5. お子様の腕を本体の外側に出した状態でカバーマントバックルを留めます。カバーマント上部は折り返してください。



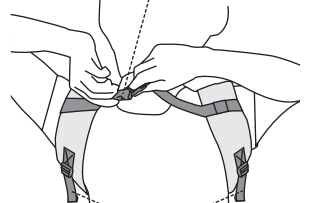
★マントを収納しての装着もOK!



収納ポケット

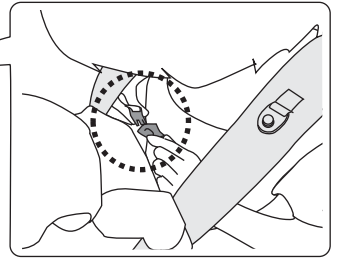
2. 背中でブリッジバックルを留めます。※ショルダーベルトは長めにしておきます。

ブリッジバックル



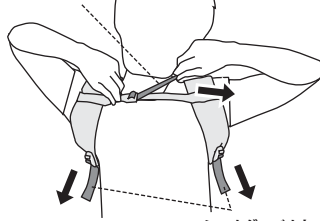
ショルダーベルト

4. お子様の背中側でセーフティーバックルを留めて長さを調節します。



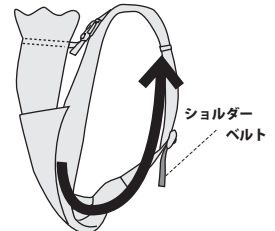
6. ブリッジベルト、ショルダーベルトの長さを調節します。その際、必ず低い体勢で行ってください。

ブリッジベルト



ショルダーベルト

※お子様が埋もれすぎた場合はショルダーベルトを短めに調節して本体を矢印の方向へずらしてください。



ショルダーベルト

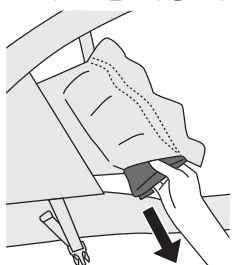
取り外す時は手順を逆に行ってください。

# 5.おんぶ

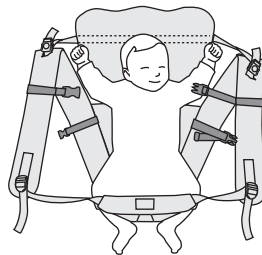
首がすわって（4ヶ月）～36ヶ月（体重15kg）まで



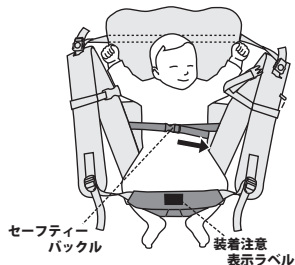
付属のピローは使用しませんのでカバーメントから外します。  
※購入時はセットされています。  
※マントバックルは留めた状態にします。



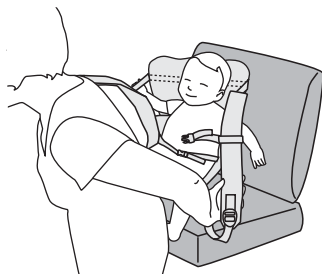
1. 内側を上にして本体を広げ、バックルを外してお子様を仰向けに寝かせます。



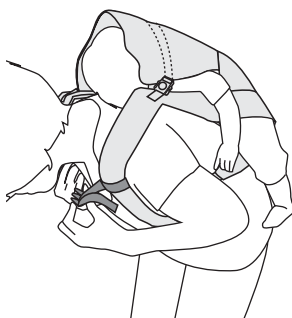
2. セーフティーバックルを留めて長さを調節します。装着注意表示ラベルが見えるように本体下部を折り返します。



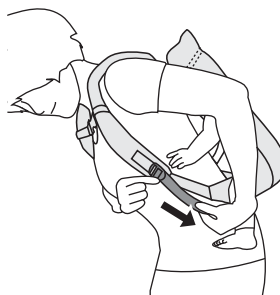
3. お子様をソファなどに座らせ、おんぶします。その際、必ず低い体勢で行ってください。



4. お子様を背中に乗せた状態でブリッジベルトを留め、長さを調節します。



5. ショルダーベルトの長さを調節します。

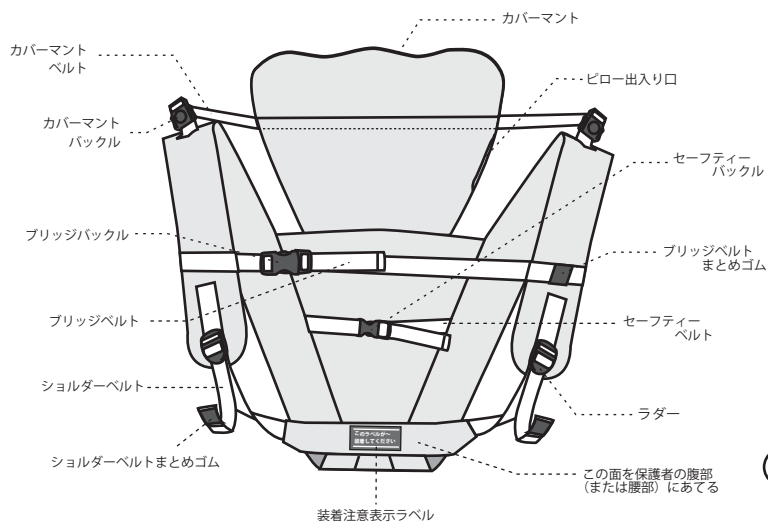


※必ず手を添えてご使用ください。



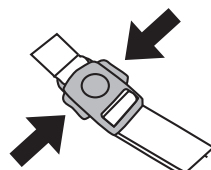
取り外す時は手順を逆に行ってください。

## 各部の名称

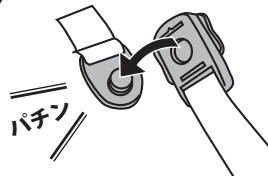


## バックルの操作方法

### カバーメントバックル

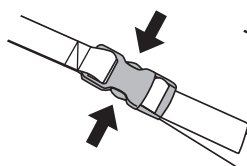


< マントを外す時 >

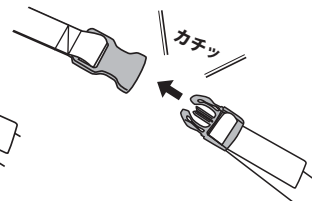


< マントを留める時 >

### セーフティーバックル・ブリッジバックル

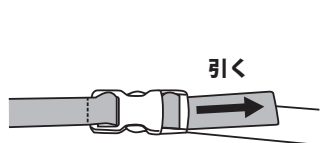


< バックルを外す時 >



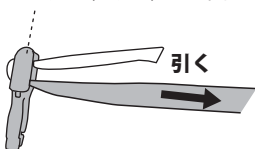
< バックルを留める時 >

## 各ベルトの調節方法



< ベルトを短くする時 >

バックル（ラダー）を立てる



< ベルトを長くする時 >

## 製品保証について

材質・部材は十分に選別しておりますが、経時劣化は避けられません。使用頻度にもよりますが、ご購入から約3年を耐用年数としてお考えください。取扱説明書なしで第三者に譲ったり、貸したりしないでください。また、取扱説明書や注意事項を読まずに使用された場合には賠償責任保険が適用されない事もありますのであらかじめご注意ください。



SGマークとは、製品の不具合によって発生した人身事故に対する補償制度の事です。

- ・予告なしに多少の仕様が変わる事があります。
- ・製品には万全を期しておりますが、万一異常が認められましたら直接販売店、または下記にご連絡ください。

[www.eightex.co.jp](http://www.eightex.co.jp)

日本エイテックス株式会社

〒102-0082 東京都千代田区一番町15-8

TEL 03-3264-1011



取扱説明書